

一般質問(要旨)



議員 志賀 秀之
いばらき自民党
北茨城市選出
一括方式

国道六号の代替道路の早期整備

議員 県道里根神岡上線バイパス・県道高萩塩線バイパスは、国道六号の津波災害時の代替道路としての整備が早急に求められているが、その状況は。

土木部長 二つのバイパスは国道六号の代替道路として早期に整備することが必要であり、国の復興予算を活用して、重点的に整備を進めている。災害に強いみちづくりの実現に向けて、今後も用地取得を進め、早期に供用できるように整備の推進に努めていく。



議員 石塚 仁太郎
いばらき自民党
坂東市選出
一括方式

少子化対策としての男女共同参画社会の充実と結婚支援

議員 男女共同参画の理念のもと、ワークライフバランスを推進し、さらに結婚支援のためいばらき出会いサポートセンターを充実することで少子化解消につながると考えるが、県の今後の対応はどうか。
知事 男女がともに仕事と生活を両立し安心して子どもを産み育てやすくするための企業の取り組みを支援するとともに、サポートセンターを中心に男女の出会いを支援し、今後さらに全県的な結婚支援の気運の醸成を図っていく。

県北三漁協のシラス漁の操業再開

議員 県北三漁協は五月七日にシラス漁を再開したところであり、その再開は水産業の復興に向けた取り組みを大きく前進させるものであるが、今後の県の取り組みは。

農林水産部長 風評払しょくのため、放射性物質の検査結果を分かちやすく公表するとともに、シラス製品が円滑に供給できるように漁業者などの取り組みを支援し、各種イベントなどでのPRにより、消費回復に努めていく。(ほか、医薬品販売業者への対応、県の再任用制度なども質問)

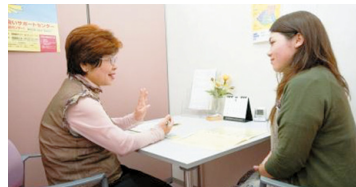


整備が進む県道里根神岡上線バイパス(北茨城市)

小型家電リサイクル法の施行とその対応

議員 使用済み小型家電の再資源化について、県内の市町村の取り組み状況はどうなっているか。また、取り組みを進めるため、今後どのように対応していくのか。

生活環境部長 五月末現在で十一市町が回収を実施している。県では、国の実証事業への参加呼びかけや個別訪問による回収方法などの協議を通じ、今後もきめ細かな支援を行い、全市町村の制度導入に向け取り組んでいく。(ほか、芽吹大橋とその関連道路、暴走行為への対策なども質問)



出会いサポートセンターでの相談の様子



議員 八島 功男
いばらき自民党
明浦市選出
一括方式

いばらきの未来構想

議員 橋本県政の五期二十年において、これまでに成し遂げたこと、また、これからの本県発展のためどのような政策が必要か。

知事 広域交通ネットワーク整備や企業誘致、医療や教育などの施策を推進し、「産業大県づくり」と「生活大県づくり」を進めてきた。今後、人口減少・超高齢化社会を迎える中で、経済の活性化や雇用の場の確保などの政策を推進することにより、我が国の成長と発展を担える県になっていく。

BNC T 研究事業の予算確保

議員 次世代のがん治療方法として期待されるBNC T 研究事業の予算確保に向けた取り組みは。

企画部長 つくば国際戦略総合特区の先導的プロジェクトとして、世界に先駆け、病院への普及を目指す小型直線加速器による実用化を進めている。今後も、装置の開発などに要する予算を確保できるように、引き続き国への要望などを進め、BNC Tの一日も早い実用化の実現に向けて取り組む。(ほか、知事の退職手当、教育長制度のあり方なども質問)



小型直線加速器(東海村:いばらき中性子医療研究センター)



議員 錦織 孝一
いばらき自民党
鹿嶋市選出
一括方式

鹿島港外港地区の整備と利用促進

議員 外港公共ふ頭が供用開始された。今後、産業拠点港湾として役割を果たしていくには、外港地区のさらなる早急な整備や外港公共ふ頭の利用促進が重要であると考え、どう進めていくのか。

土木部長 引き続き防波堤の整備促進などを国に働きかけるとともに、県もふ頭用地の整備を進める。また、地元市と連携した企業訪問に加え、産業立地推進東京本部と情報共有し、首都圏企業にもPRするなど、利用促進に努めていく。



供用開始された鹿島港外港公共ふ頭

鹿行南部地域の救急医療の充実

議員 二次救急病院の鹿島労災病院において多くの医師が退職したこれにより、本地域の救急医療は危機的な状況であるが、どのように取り組んでいくのか。

知事 東京医科大学から鹿島労災病院に対して常勤の整形外科医が複数派遣される見通しが立った。また、医師の新規雇用経費に対する助成や看護職員確保対策、千葉県との連携に加えた県内の広域連携強化などにも力を入れていく。(ほか、不法投棄対策の強化、栽培漁業の推進なども質問)

今定例会で可決された議案

- ◆ 知事提出
- ◆ 条例の一部改正
 - 茨城県県税条例の一部を改正する条例
 - 茨城県動物の愛護及び管理に関する条例及び茨城県手数料徴収条例の一部を改正する条例
 - 茨城県と茨城県信用保証協会との損失補償契約に基づく回収納付金を受け取る権利の放棄に関する条例の一部を改正する条例
 - 茨城県自然観察施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
 - 茨城県病院事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
- 職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
- 知事等の給与の特例に関する条例の一部を改正する条例

- ◆ その他
 - 県有財産の売却処分について(旧山方商業高等学校敷地)
 - 県有財産の売却処分について(宮の郷工業団地事業用地)
 - 人事委員会委員の選任について
- ◆ 報告
 - 地方自治法第七十九条第一項の規定に基づく専決処分について

決算特別委員会を設置しました

平成二十四年度茨城県一般会計決算、同特別会計決算及び同公営企業会計決算を総合的かつ一体的に審査するため、六月十八日の本会議において、十五名の委員で構成する決算特別委員会を設置しました。選任した委員は次のとおりです。

委員長	小田木真代	委員	加藤 明良
副委員長	本澤 徹	委員	下路健次郎
委員	森田 悦男	委員	鈴木 将
委員	福地源一郎	委員	設置詠美子
委員	鈴木 亮寛	委員	飯田 智男
委員	西野 一	委員	井手 義弘
委員	村上 典男	委員	細谷 典男
委員	志賀 秀之	委員	

※【ワークライフバランス】…「仕事」と「生活」(家事や育児、趣味など仕事以外の時間)の調和がとれていて、どちらも充実していること。
※【BNC T】…がん細胞のみに集まるホウ素薬剤と、照射される中性子の反応を利用して、正常細胞にあまり影響を与えず、がん細胞のみを選択的に破壊する放射線治療法。